

ボランティア活動のすすめ

～私のやりがい、いきがい、楽しみ～

箕輪町社会福祉協議会 地域ふれあいグループ 令和3年作成

◆ボランティアってなんだろう？

ボランティアはラテン語で「意思」・「善意」という意味を持っています。
自分の意思で誰かを支えるために進んでする行動です。

だれでも、どこでも、いつでも
活動できるのが特徴です。



ボランティア活動 4 つのキーワード

ボランティアする人、される人が、より豊かな生活を送るために
大切な活動であり、新しい自分を発見できます。

◆自ら進んで行動する・・・「自主性・主体性」

ボランティア活動は、自分自身の考えによって始める活動であり誰かに強制されたり、義務として行う活動ではありません。友人から誘われたり、学校や会社の行事として参加したり、テレビや新聞で見かけたり…どんな小さなきっかけでも自分自身の「やってみよう」という気持ちを大切にすることから、ボランティア活動がはじまります。

◆ともに支えあい、学び合う・・・「社会性・連帯性」

わたしたちの社会には、様々な課題が存在します。こうした課題を発見し、改善していくためには一人一人が考えることと、多くの人々と協力しながら力を合わせて行動することが大切です。

◆見返りを求めない・・・「無償性・無給性」

ボランティア活動は、利益や品物といった報酬や名誉などを目的とした活動ではなく、様々な人との出会いや達成感、感動、喜びを得る活動です。ボランティア活動は自分の心を豊かにしてくれます。

◆よりよい社会をつくる・・・「創造性・先駆性」

目の前の課題に対して、何が必要なのか、そして改善のためにはどうすれば良いか。ボランティア活動では、従来の考え方にとらわれることなく、自由な発想やアイデアを大切にしながら、方法や仕組みを考え、創り出していくことが大切です。





ボランティア活動で大切にしたいこと

- ◆無理のない計画を立てましょう。
 - ・何事も無理は禁物です。できることから少しずつ取り組みましょう。
- ◆約束や秘密、ルールを守りましょう。
 - ・多くの人に関わります。相手や周りの方へ迷惑がかからないようにしましょう。
- ◆相手や関係者の立場を考えましょう。
 - ・様々な思いの人たちが関わります。謙虚さを失わず、相手を尊重しお互いを大切に活動しましょう。
- ◆ボランティア活動保険にご加入ください。
 - ・万が一に備え、ボランティア活動保険の加入手続きを行いましょう。
 - ※年間数件程度箕輪町でも実際に活動中の事故が発生しています。

- ・仕事を退職するなど、日々の生活に物足りなさを感じている。
- ・特技や経験、趣味を生かしたい。
- ・人とふれあうことが好きだ。他人の笑顔が好きだ。
- ・生きがい、やりがいを感じたい。

こんな方は
ぜひ相談を！



箕輪町ボランティアセンターは皆さんの活動をサポートします！

《いつも あなたと ともに》

箕輪町ボランティアセンターは皆さんの活動を応援します！

◎箕輪町ボランティアセンターの役割

- ◆活動したい人と必要としている人をつなぎます
 - ・ボランティア希望者と活動者をおつなげします。
- ◆情報を収集し、発信します。
 - ・ボランティアに関する情報を集約し、お届けします。
- ◆活動をサポートします。
 - ・活動に関する相談、活動スペースの提供、ボラ保険の手続き、機材の貸出など
- ◆学びの場を提供します。
 - ・学習会、体験講座の開催など福祉教育を推進します。
- ◆協働の場を構築します。
 - ・さまざまな組織・団体で地域課題を共有する場をつくり、課題解決に向けて協力していけるようなネットワーク作りを進めます。



《お問い合わせ先》

《箕輪町ボランティアセンター》

(箕輪町社会福祉協議会 地域ふれあいグループ)
 箕輪町大字三日町1372-1番地 ゆとり荘内
 TEL: 70-7075 FAX: 79-6770